

## 令和5年度 全国学力・学習状況調査について

(本調査は、全国悉皆調査で第6学年児童を対象に4月に実施されたもの)

---

### 1 学力調査に関する結果の概要

---

#### 【国 語】

- 文の中で漢字を正しく書く力が身に付いている。
- 目的に応じて、文章と図表などを結びつけて必要な情報を見つけたり、考えをまとめたりすることができている。
- 伝えたいことや聞きたいことの内容を明確にすることに課題がある。

#### 【算 数】

- 小数や分数についての基礎的な計算力が身に付いている。
- 示された場面を解釈し、言葉と式を使って説明することができている。
- 図形の構成要素や性質をもとに考察し、式と関係づけて表現することに課題が見られる。

---

### 2 児童質問紙に関する結果の概要

---

- 自分でやると決めたことをやり遂げる力が身に付いている。
- 課題の解決に向けて、自分から取り組んだり、学習したことを活用したりする力が身に付いている。
- 自分のよいところやできていること等、自分を肯定的に捉えようとする意識に課題がある。
- 友達関係に不安があるためか、学校生活に満足できていない児童もいる。

---

### 3 取組についての評価

---

#### (1) 教科に関する取組

##### ① 効果があった取組

- ・ 学びのプロセスを振り返る「書く活動」を取り入れた学習指導の推進
- ・ 算数科の重点単元における少人数指導の実施
- ・ 国語、算数で定着が不十分だった内容の重点指導(習熟タイムの設定)
- ・ 「指導の個別化」を図るICTの活用

##### ② 今後の学力向上に向けた取組

- ・ 全校での授業改善を推進する。(図形の学習で具体物を操作する活動を取り入れる、「学習の個性化」を図るICTの活用)
- ・ 体験に基づいた自分の考えを説明するなど、アウトプットに重点を置いた学習指導を行う。

#### (2) 児童質問紙の内容に関する取組

##### ① 効果があった取組

- ・ 個々に応じた家庭学習や段階に応じた課題選択学習の推進
- ・ あすなる運動やかかと揃え運動等、全校をあげての取組の推進

##### ② 今後の学力向上に向けた取組

- ・ いいところ見つけの取組など教師が子どもの頑張りを褒める・認めることを意識して行う。
- ・ 学習したことが生活場面で活用できるような課題設定を行う。